

事業番号	09 05 01	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	ふるさと農村活性化事業			担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト			課・局・室	農地整備課		
	施策の総合的展開	2-1 魅力ある地域の創造と発信		E-mail	nochi@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出		実施期間	H11 ~		
	施策展開	4-(2) 信州に根付くつながりの継承 (イ) 住民主導による地域の活性化					

1 事業の概要

目指す姿	中山間地域において、農家だけでなく非農家を含めた住民活動により農地保全が図られ、棚田の利活用、遊休農地の解消、農業農村の持つ景観や環境などの多面的機能が維持される。 「第2期長野県食と農業農村振興計画」における目標(H25~H29) ・地域ぐるみで取り組む多面的機能を維持・発揮するための活動面積 H29年度目標50,000ha	
現状(予算編成時)	・中山間地域の農村では、過疎化や高齢化が急速に進行し、農業用施設や農地の保全活動が十分行われなくなっている。 ・遊休農地の増加等によって良好な景観と環境が損なわれている。	
県が関与する理由	県関与の必要性あり 県民との協働による実施： 実施中	【左記の説明、根拠法令等】 中山間ふるさと・水と土保全対策事業実施要綱及び中山間ふるさと・水と土保全推進事業実施要綱により事業主体は都道府県

成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)				
	・都市住民が参加する棚田保全活動の実施数 3団体(地域の要望や活動状況を踏まえて支援) ・棚田地域における保全管理手法の提言 1地区				
	② 事業内容 (単位:千円)				
	項目	実施方法	H28事業実績	H28	
			(当初)	(決算)	(当初)
1 地域住民活動への支援	補助金	棚田保全のための地域住民活動に対する支援を4団体に実施	1,365	969	1,324
2. 棚田保全管理手法の検討	直接	棚田地域の農地・農業用施設の管理体制及び整備手法の調査実施	807	497	660
		合計	2,172	1,466	1,984

事業コスト	区分(単位:千円)				成果目標の達成状況							
	予算額	前年度繰越	0	0	0	項目	H26末	H27末	H28			H29目標
		当初予算	2,207	2,172	1,984				目標	成果	達成状況	
		補正予算	0	0								
		合計(A)	2,207	2,172	1,984							
	Aの財源	一般財源	0	0	0	棚田保全活動の実施数	7団体	6団体	3団体	4団体	達成	5団体
		県債	0	0	0	棚田保全管理手法の提言	1地区	1地区	1地区	1地区	達成	1地区
		国庫支出金	0	0	0							
		その他	2,207	2,172	1,984							
	ト	決算額(B)	1,972	1,466								
概算人件費	職員数(人)	0.10	0.10	0.10								
	概算人件費(C)	828	791	791								
	概算事業費(B(A)+C)	2,800	2,257	2,775								

目標に対する成果の状況	・県ホームページによる支援団体の募集や積極的な事業PRにより、目標を上回る4団体となり、成果目標を達成することができた。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 平成29年度も目標の達成に向けて計画的に実施する。 中山間地域においては、農家の高齢化に伴う農地の遊休荒廃化を防止していくことが大きな課題であり、今後も農地の保全活動を実施する団体を支援していく。
--------------------	--